

教員名(Name) : 田地野 彰 (Tajino Akira)

**\*ゼミタイトル Seminar Title**

言語教育へのシステムアプローチ（発展）

**\*授業概要 Outline of the contents**

私たちは日々意思決定を行っています。意思決定には冷静かつ広い視野で物事を捉える態度が求められます。複数の人間が関与する問題状況（例、言語教育など）を人間活動システムとして捉え、種々の問題状況を解決・改善するための方法について紹介します。具体的には、言語教育が抱えるさまざまな課題をシステム思考により整理し、新しい解決法を検討します。とくにソフトシステム方法論（SSM）を援用しながら、従来の言語教育を俯瞰し、複眼的思考により関連諸課題を捉え直し、その解決・改善にむけたアプローチを試みたいと思います。

- ・ソフトシステム方法論（SSM）とは？
- ・SSM とカリキュラム開発
- ・SSM と学習教材開発
- ・教育文法の体系化
- ・教授システムの構築
- ・学習システムの構築
- ・SSM と授業研究

**\*授業の形式 How the class is conducted**

講義と演習（活動・発表・討論等）を組み合わせで行います。

**\*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment**

成績評価は、課題の成績と授業での取り組み状況（参加・貢献度など）を総合的に判断して行います。

**\*その他 Others**

システムアプローチを用いて柔軟な発想を楽しみたいと思います。